

令和7年度 農林水産部 主要施策の体系

《 一般会計 》 当初予算：456億8,576万5千円（対前年度比：+47億7,263万円、+11.7%）

「第5次農林水産業元気創造戦略」(仮称)に基づく施策体系

●新規 ◎拡充

[基本戦略1]

人口減少に対応した生産性の高い農業経営と持続可能な農村の形成

○新規就農総合支援事業費 572,784千円

- ・就農に向けた研修資金、新規就農時の経営資金、雇用就農の促進に向けた資金の交付など新規就農の促進に向けた支援

○東北農林専門職大学運営関係事業 390,189千円

- ・東北農林専門職大学の管理運営や教育、学術研究等の実施

●未来を育む農業担い手育成支援事業費【新規】 34,591千円

- ・地域農業の維持・発展に向けた多様な担い手による意欲的な取組みへのオーダーメイド型支援

○農業における外国人材受入トライアル事業費 13,989千円

- ・農繁期が異なる地域と連携した外国人材の短期派遣を受ける仕組みの試行
- ・外国人材サポート機能の整備による農業者の制度理解促進及び相談対応

◎元気な農業人材確保プロジェクト事業費 58,736千円

- ・農業の働き手確保に向けた県外からの多様な人材の交流を促す農作業受委託モデルの構築
- ・移住者等を対象とした「お試し就農」支援、就農資金の助成及び農業技術習得支援
- ・新規参入者等への円滑な園地継承のための、新規就農希望者の研修園地「果樹研修ファーム」整備への支援及び離農予定樹園地情報データベースの構築【新規】

●さくらんぼ王国果樹産地活性化事業費【新規】 98,227千円

- ・普及性のあるスマート機器の実証・展示
- ・民間企業等と連携したスマート機器の開発
- ◇関連事業（2月補正予算） 100,000千円
- ・価格高騰の影響で更新が遅れているスピードスプレーヤーの更新への支援

○スマート農業技術普及推進事業費 6,822千円

- ・衛星リモートセンシングを活用した水稲の広域的な生育管理技術の実証
- ・水稲におけるスマート農業技術の普及に向けた農機等の展示及び研修の実施



[基本戦略2]

気候変動に対応した環境と調和のとれた農業生産への転換

●【再掲】さくらんぼ王国果樹産地活性化事業費【新規】 98,227千円

- ・さくらんぼの高温対策に必要な遮光資材、散水設備等の導入や「佐藤錦」から晩生種等への品種転換を支援
- ・気象災害に強く安全性の高いさくらんぼ雨よけハウスの開発

◎やまがた有機の里づくり支援事業費 80,051千円

- ・有機農業を先導する指導的な農業者の育成に向けた研修の実施
- ・県産有機農産物の生産拡大及び市町村が行う有機農業産地づくりへの支援、販売促進に向けたイベントの開催
- ・有機農業を志向する農業者等を対象とした基礎的な技術と知識習得に係る研修の実施【新規】

○安全安心農産物生産推進事業費 6,708千円

- ・安全安心な農産物生産に向けた「やまがた農産物安全・安心取組認証制度」及び「農薬適正使用推進員認定制度」の普及推進
- ・GAP（農業生産工程管理）の普及推進と国際水準GAPの取得推進に向けた指導体制の構築及び認証取得への支援

○防災重点農業用ため池整備事業費 1,416,590千円

- ・防災重点ため池の耐震調査や豪雨等による決壊防止のための改修工事の実施



○水田農業低コスト・高付加価値化基盤整備関係事業 3,299,100千円

- ・担い手への農地の集積・集約化、低コスト・省力化及び高付加価値化の推進に向けた、ほ場の大区画化、水田の汎用化等の基盤整備

○やまがた未来くる農村イノベーション事業費 54,977千円

- ・農村地域における課題の解決や地域活性化に向けた農村集落等と企業とのマッチング支援
- ・農村型地域運営組織（農村RMO）の形成に向けた将来ビジョンの策定支援や企業等と連携した伴走支援体制の構築

○有害鳥獣被害防止対策推進事業費 213,701千円

- ・市町村協議会等が行う侵入防止柵の設置、パトロール及び緊急捕獲活動等への支援
- ・鳥獣被害防止対策の指導者養成や、地域ぐるみで行う鳥獣被害対策への支援



[基本戦略3]

稼げる農業の実現に向けた戦略的な生産・流通・販売と産業連携

○水田農業再生戦略事業費 689,021千円

- ・米の需給調整や経営所得安定対策等の推進
- ・畑地化の産地づくりに取り組む地域への支援

○山形「つや姫」「雪若丸」ブランド推進事業費 92,780千円

- ・日本を代表するブランド米「つや姫」の更なる評価向上と生産拡大、「雪若丸」の認知度向上や購買促進に向けた、生産・販売・コミュニケーション戦略の展開

●さくらんぼを核とした県産フルーツ情報発信事業費【新規】 99,254千円

- ・やまがたフルーツ150周年の浸透と県産フルーツや果樹農業への理解醸成に向けた県内外でのイベントの開催やタイアップ企画の実施、多様な手法でのPR

◎園芸やまがた産地発展サポート事業費 310,974千円

- ・園芸産地の生産基盤の強化に向けた収益性向上に資する資材・機械の導入等への支援

◎やまがたの和牛増頭戦略事業費 17,007千円

- ・ゲノミック評価技術を活用した高能力繁殖雌牛の選抜への支援
- ・「総称山形牛」のブランド力向上に向けた和牛肉食味の「見える化」の実証
- ・県産種雄牛「丸藤3」等の交配奨励血統（繁殖雌牛）の解析に向けた同産子の出生・発育データの収集【新規】



◎自給飼料生産対策事業費 15,923千円

- ・自給飼料の生産・利用拡大に向けた栽培技術の実証や生産者への技術指導
- ・子実用トウモロコシの作付け・利用促進や乾燥貯蔵施設の設定への支援
- ・子実用トウモロコシの普及・定着に向けた単収向上や低コスト化等の生産性向上対策の実施【新規】

○県産農産物・食品輸出拡大強化事業費 69,589千円

- ・輸出支援機関を核とした県産農産物の輸出拡大に向けた海外バイヤー発掘や商談支援、現地販売プロモーション等の展開
- ・海外のニーズや規制に対応したグローバル産地形成への支援

●地域型食品企業等連携促進事業費【新規】 14,141千円

- ・地域の持続的な食料システムの確立に向けた食品企業・農林漁業者等が参加するコンソーシアムの設置及び新たな食品ビジネスの創出等への支援

●食と農の需給マッチング支援事業費【新規】 13,323千円

- ・需給マッチングアプリを活用した地域食材の新たな流通システムの実証【産業労働部連携事業】



[基本戦略4]

「やまがた森林ノミクス」の加速化

○再造林推進事業費 50,172千円

- ・森林が有する公益的機能の維持促進に向けた再造林への支援

○スマート林業推進事業費 24,256千円

- ・森林クラウドシステムの運用及び情報更新
- ・業務の効率化に向けた職員のドローン操縦資格の取得推進

◎やまがた森林ノミクス木材利用推進事業費 61,585千円

- ・県産認証材を使用した住宅・民間施設の建築への支援や中・大規模建築物の木造化の促進に向けた建築士等養成講座の開催
- ・県産木材の安定的な流通につながるサプライチェーン構築の取り組みへの支援【新規】

◎森林病害虫等防除事業費 100,876千円

- ・松くい虫被害やナラ枯れ被害のまん延防止のために行う薬剤散布等の予防事業の実施
- ・耕地防風林等における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施する市町村への支援【新規】
- ・民間活力の活用による松くい虫被害調査の実施【新規】

○治山事業費 1,186,528千円

- ・土砂崩れや地すべりなどの山地災害の拡大防止に向けた保全施設や保安林の整備



[基本戦略5]

付加価値の高い持続可能な水産業の実現

◎次世代水産人材創出支援事業費 27,393千円

- ・漁業就業希望者の就業準備及び就業希望者や漁家子弟の基礎技術の習得への支援
- ・漁村地域における新規漁業就業者の受入体制構築への支援【新規】
- ・漁業就業に関心のある人材と漁村地域の関わりを創出する「ぶち漁業体験」の実施【新規】

●がんばる水産業支援事業費【新規】 21,419千円

- ・漁業者等の生産力向上や資源造成等のための積極的な取り組みへのオーダーメイド型の支援

○庄内浜トップブランド水産物創出事業費 29,763千円

- ・庄内浜産水産物をリードするブランド魚種の創出や消費拡大に向けた取り組みの推進
- ・地魚の美味しさや食文化を伝える「庄内浜文化伝道師」の認定試験の実施

○漁港・漁場整備事業費 322,022千円

- ・岸壁及び防波堤の耐震・耐津波機能の強化
- ・水産環境整備による漁場環境の改善

